

	◇	<ul style="list-style-type: none"> ・享保の改革、寛政の改革を理想とする復古主義的政策 ・質素倹約と風俗の引き締め
	○	<ul style="list-style-type: none"> ・江戸に流入した貧民の帰郷を強制→農村の再建を図る
	○	<ul style="list-style-type: none"> ・自由な取引をうながし、物価の引き下げを図る →効果なし
	○	<ul style="list-style-type: none"> ・札差に貸金を放棄させ、旗本・御家人を救済する
	○	<ul style="list-style-type: none"> ・江戸、大坂周辺の50万石を直轄地とする←譜代大名・旗本の反発 ※人々の不満→幕府の動揺（三方領地替えの撤回など←転封に対する反発）

◇ 朝廷と雄藩の浮上

○ 朝廷権威の高まり

- ・幕府の動揺→朝廷権威の相対的浮上
- ・水戸学も尊皇攘夷論に転換（ 「 」 など）

○ の浮上…幕府の政局に強い発言力をもつ藩（西日本の大大名が多い）

- ・ による藩財政の立て直し…借金の棚上げ、黒砂糖の専売
- ・ … の築造、造船所・ガラス製造所の建設→集成館に
- ・ …借財の整理、紙・蠟の専売
- ・ の設置…北前船と取引を行い、利益をあげる（肥前藩）
- ・ … の実施→本百姓体制の再建
陶磁器の専売、反射炉築造、大砲製造所を設置
- ・ …おこぜ組による財政再建
- ・ … の改革←保守派の抵抗で挫折
- ・ …
- ・ …

※幕府による近代化… が伊豆韮山に反射炉を築く